



インスピレーションになろう
RI会長 バリー ラシン



2018-2019年

Rotary District 2640 Japan
海南東ロータリークラブ
ROTARY CLUB OF KAINAN EAST

会長 山畑 弥生 幹事 中村 俊之 SAA 田岡 郁敏

第 1966 例会

平成 30 年 8 月 20 日(月)

12:30～ 海南商工会議所 4F

榎畑ガバナー公式訪問

1. 開会点鐘
2. ロータリーソング 「我等の生業」
3. ゲスト紹介 ガバナー 榎畑 直尚 様
ガバナー補佐 谷脇 良樹 様
4. 出席報告
会員総数 42 名 出席者数 26 名
出席率 61.90 % 前回修正出席率 69.05 %

5. 会長スピーチ 会長 山畑 弥生 君

皆さん こんにちは！お盆を挟んでお休みしていた 2 週間の間に、今、日本で最も有名な尾畑春夫さん 78 才が、私たちの心に、奉仕の基本である「人の為に尽くす」という、さわやかな風を吹かせて下さいましたね！



さて、本日は、2640 地区ガバナー 榎畑直尚氏をお迎えし、ガバナー公式訪問例会となっております。榎畑ガバナー、ようこそお越し下さいました。会員一同、心より、歓迎申し上げます。そして、ガバナー補佐として出席頂きました谷脇さん、いつもお世話になり有難うございます。

それでは、榎畑ガバナーのプロフィールをご紹介します。1957 年のお生まれで、1981 年に甲南大学をご卒業され 2002 年には、和歌山大学大学院 経済研究科 修士課程を修了されました。又、1998 年に和歌山 RC にご入会され、2011～2012 年度には、クラブ会長に、そして、辻秀和アクティビティガバナー時には、地区大会実行委員長も務められる等、地区、ホームクラブ共に 大変ご活躍されています。ご職業は、現在、株式会社 南北 取締役会長で、要職については、日本青年会議所会頭を始め和歌山県国際交流協会や和歌山県経済同友会等、沢山の要職についておられますが、特に和歌山国体の折は、和歌山馬術連盟の会長をされ、元会員の林孝次郎さんと現在も親交がおありになるそ

うです。「今日、林さんが在籍して居られたら」とても残念に思い、改めて退会防止に努めなければならないと痛感致します。

又、榎畑ガバナーが、過日の地区協議会の会長部門研修会閉会のご挨拶の中で、地区が正常化された今こそ、各クラブの更なる発展に寄与したいと云う意気込みと情熱を感じたのは、私だけではなかったと思います。それでは、後程、ガバナーアドレスを宜しくお願い致します。

6. 幹事報告 幹事 中村 俊之 君

○例会臨時変更のお知らせ

有田 RC 8 月 23 日(木)→8 月 25 日(土)
12:30～和歌山北 RC 9 月 3 日(月)→9 月 3 日(月)
18:30～ H グランヴィア 6F
和歌山東 RC との合同夜間例会

○休会のお知らせ

有田 RC 9 月 20 日(木)

7. ガバナーアドレス ガバナー 榎畑 直尚 様

今年度、国際ロータリーのテーマは、ご存知の通り「インスピレーションになろう」であり、私は地区のスローガンを「ロータリークラブを楽しもう」と致しました。

私たちの地区では、地方経済の衰退、人口減少や高齢化が顕在化し、そして不幸な事に長期の混乱が続きました。一方で、この間も、国際ロータリーや日本の各地区のロータリーは、かつての私たちがそうであったように進化を続け、社会変化への環境適応力をさらに増しています。比較して思うに、この間、私たちは多くを失いました。クラブ、会員数、公共イメージ、そして私たち会員同士が世界とつながる「Connect」力。



8 月は会員増強・新クラブ結成推進月間

(Membership and New Club Development Month)

9月24日(月・祝) サンリゾートC.C
イーストRC親睦ゴルフコンペ
(田辺東RC・御坊東RC・海南東RC)

四つのテスト 言行はこれにてらしてから

- ① 真実かどうか
- ② みんなに公平か
- ③ 好意と友情を深められるか
- ④ みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002

海南市日方 1294 (海南商工会議所 4F)

TEL:073-483-0801 FAX:073-483-2266

<http://www.kainaneast-rc.jp>E-mail : info@kainaneast-rc.jp



昼食はエビ天丼



その脈絡で捉えると、今年度、私と私たち地区の仲間に与えられた役割は、将来にわたって持続可能なクラブ作りと、世界の仲間との連携で地歩を固めていく事だと思っています。

おりしも、120万人会員を擁する国際ロータリーの新しいキャンペーンは「世界を変える行動人」。私たちの年度から始まるキャンペーンでもあり、当地区でも、世界の仲間としっかりと足並みを合わせて「世界を変える行動人」の浸透に努めて参る所存です。

今年度、国際ロータリー会長のバリー・ラシン氏は、ロータリークラブの現状のロータリーについてこう述べています。「ロータリーの会員数は、この20年間ずっと成長しておらず、会員の高齢化が進んでいる。活動を通じて変化をもたらすための知識や意欲を持たないクラブがあまりにも多し、ロータリーが世界でどんな活動をしているのかを知らず、ロータリーと財団のプログラムを知らないクラブ、参加方法がわからないクラブもある。ロータリーは会員制組織であるのだから、奉仕活動を通じて良い世界を築きたいと思うのなら、その（組織を構成する）会員を大事にしなければならない」バリー・ラシン会長の掲げるテーマ「インスピレーションになろう」は、拡大・増強にも当て嵌まる言葉です。ひらめきや気付きの機会は、きっとマンネリ化した雰囲気は一石を投じることになるでしょう。

我が国のロータリークラブ会員の減少ですが、1996年のピーク時には約13万人であったのが、現在は約9万人と3割以上の減少となっています。当地区においては深刻で、1996年の約4千人に比べると会員数は半減し1千9百人となっています。情熱を注がれ歴史を重ねてきたクラブでさえ、惜しいことに会員減少が理由でいくつも失ってきました。会員増強や退会防止に、即効性、特効性のある処方はないかも知れません。しかし、次世代においても「持続可能なクラブ」を作ることが大事だと思うなら、有効だと思われるすべての手段を投入したとしても

その価値はあろうかと思えます。

しかし、処方に知恵を出し合うにしても、会員であることの「楽しみ」がなければ、当人には会員であることの魅力はありません。根本は、ロータリークラブを楽しめるか、楽しめないかにあるのでしょうか。ロータリークラブの楽しみ方は、それこそ無限。しかし、会員がその楽しみ方に出会えるかどうかは組織のあり方次第です。

8. 閉会点鐘

次回例会

8月27日(月) 第1967回 例会 12:30~



ニコニコ・BOX

山畑 弥生君	檜畑ガバナー、ようこそいらっしゃいました。今日はよろしくお願ひいたします。
中村 俊之 君	〃
田岡 郁敏 君	〃
寺下 卓 君	檜畑ガバナー、ようこそお出で下さいました。本日宜しくお願ひします。

理事会の残金

Rotary NEWS

ロータリアンは、人びとの笑顔を取り戻すために、多くの手術を実施してきました

2012年、リカルド・ロマンさんがデパートで買い物をしていたとき、20代前半らしき女性が近づいてきました。「見覚えはない」とロマンさんは感じたようですが、それもそのはず。その女性と以前に会ったのは10年以上も前。そして何よりも、彼女の笑顔に劇的な変化があったからです。

レニャーカ・ロータリークラブ(チリ)の会員であるロマンさんは、口唇口蓋裂やほかの先天性欠損症がある子どもを支援するプログラムで全国コーディネーターを担っています。この女性は、支援を受けた子どもの一人でした。



『「これが私のロータリアンスマイル」、と彼女は言ったんです』そう振り返る、ロマンさんの声は震えていました。

このプロジェクトは1993年、サンフランシスコのロータリアンが、チリで再建手術を行う医療団を派遣したことから始まりました。これこそ現在、26カ国にチームを派遣するまでに発展したプログラム、ロータープラスト(Rotaplast)の始まりです。